



2020年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年8月7日

上場会社名 株式会社カーチスホールディングス
 コード番号 7602 URL <http://www.carchs-hd.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 大庭 寿一

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部課長 (氏名) 高橋 英知

TEL 03-3239-3185

四半期報告書提出予定日 2019年8月8日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	4,029	21.3	57		54		55	
2019年3月期第1四半期	5,118	16.2	204		192		220	

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 58百万円 (%) 2019年3月期第1四半期 226百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	2.76	
2019年3月期第1四半期	11.11	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	7,129	5,386	73.4	253.17
2019年3月期	7,126	5,324	72.5	261.00

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 5,233百万円 2019年3月期 5,168百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		4.00	4.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)		0.00		4.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,500	18.9	60		75		10		0.50
通期	18,000	12.3	120		130		15		0.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期1Q	24,087,009 株	2019年3月期	24,087,009 株
2020年3月期1Q	3,414,301 株	2019年3月期	4,283,536 株
2020年3月期1Q	20,252,536 株	2019年3月期1Q	19,803,923 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2019年4月1日から2019年6月30日)におけるわが国の経済は、雇用・所得環境の改善が続かなかで、緩やかな回復基調が続きました。しかしながら、景気の先行きにつきましては、通商問題の動向が世界経済に与える影響や、海外経済の動向と政策に関する不確実性、金融資本市場の変動の影響などにより、依然として不透明な状況にあります。

当社グループが属する自動車業界におきましては、中古車登録台数(軽自動車含む)は、140万台(乗用のみ、貨物・バス等除く)となり、前年同期比で0.7%の増加となりました(出典:一般社団法人日本自動車販売協会連合会、一般社団法人全国軽自動車協会連合会)。

このような環境の中で当社グループは、国内事業については、「買取直販」の拡大に向け、大型販売店を中核とし、周辺の買取店による良質車両の供給、ならびに物流コスト削減を実現すべく地域グループ営業体制に組織変更し、生産性・効率性の向上を加速しております。また、業販においても2019年4月に開催した『カーチス倶楽部 会員様の集い』という交流会を行い会員同士の関係性を深めWIN-WINの関係を強化し、取引拡大につなげる施策を講じております。

また、海外輸出戦略については、当社は、2018年10月26日に、新華錦集团有限公司と战略合作意向書を締結し、中国での中古車事業の展開を図っております。この一環として、当社は、2019年3月26日に、新華錦集团有限公司のグループ会社である山東新華錦国際株式会社と中国での自動車等の輸出事業を行う合弁会社設立について基本合意書を締結しました。当社は、新華錦集团有限公司との関係性をさらに強固なものとし、今後の長期的なパートナーシップを構築すべく、2019年4月25日に、山東新華錦国際株式会社と資本業務提携契約を締結しました。この資本業務提携により、当社は、2019年5月15日付けで山東新華錦国際株式会社の100%子会社に当社の自己株式86万9,565株を割り当て、約2億円の資金を調達しております。

この資金について、当社の買い取った中古車をアジア・ヨーロッパなど全世界へ供給するための物流システムの構築や輸出サイトシステムの増強のための費用に充てる予定であり、中古車輸出事業のグローバル展開に取り組んでまいります。

利益率の高い「買取直販」の営業拡大を図り、オートオークションの売上高は減少したものの、良質車両の供給などの影響により、総利益率は20.8%と前年同期と比べ2.1%改善しております。さらに、前期より引き続き広告費等経費の見直しなどを実施し、営業損失は前年同期比146百万円減と、大幅に改善いたしました。

以上の結果、売上高は4,029百万円(前年同期比21.3%減)、売上総利益は839百万円(前年同期比12.3%減)、営業損失は57百万円(前年同期は営業損失204百万円)、経常損失は54百万円(前年同期は経常損失192百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は55百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失220百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は7,129百万円となり、前連結会計年度末と比べ、3百万円増加いたしました。主な要因といたしましては、現金及び預金の増加530百万円、たな卸資産の減少439百万円などによるものであります。

負債合計は1,743百万円となり、前連結会計年度末と比べ、58百万円減少いたしました。主な要因といたしましては、支払手形及び買掛金の減少61百万円、未払金の減少54百万円、などによるものであります。

純資産は5,386百万円となり、前連結会計年度末と比べ、62百万円増加いたしました。主な要因といたしましては、利益剰余金の減少135百万円、自己株式が277百万円減少したことによるものでございます。この結果、自己資本比率は73.4%(前連結会計年度は72.5%)となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比べ530百万円増加し、残高は2,676百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前四半期純損失は55百万円であり、売上債権の減少125百万円、たな卸資産の減少421百万円、未払消費税等の増加53百万円、仕入債務の減少61百万円、未払金の減少53百万円などの要因により、結果として431百万円の収入となりました(前年同期は150百万円の支出)。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

有形固定資産の取得による支出2百万円、無形固定資産の取得による支出8百万円などの要因により、結果として15百万円の支出となりました(前年同期は12百万円の支出)。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

自己株式の処分による収入199百万円、配当金の支払額58百万円などの要因により、結果として116百万円の収入となりました(前年同期は85百万円の支出)。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年5月15日の「2019年3月期決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,746,032	3,276,760
受取手形及び売掛金	506,862	381,387
商品	2,020,239	1,580,681
貯蔵品	507	496
その他	374,758	409,996
貸倒引当金	△770	△770
流動資産合計	5,647,629	5,648,551
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,114,349	1,115,049
減価償却累計額	△709,756	△721,649
建物及び構築物(純額)	404,592	393,399
土地	515,582	515,582
その他	228,367	233,656
減価償却累計額	△185,279	△181,843
その他(純額)	43,087	51,813
有形固定資産合計	963,262	960,794
無形固定資産		
その他	501	8,557
無形固定資産合計	501	8,557
投資その他の資産		
投資有価証券	20,176	20,176
差入敷金保証金	488,315	485,168
破産更生債権等	2,115	2,075
その他	17,814	17,783
貸倒引当金	△13,334	△13,304
投資その他の資産合計	515,088	511,899
固定資産合計	1,478,852	1,481,251
資産合計	7,126,481	7,129,802

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	307,674	245,865
短期借入金	20,000	20,000
1年内返済予定の長期借入金	100,000	100,000
未払金	276,269	222,073
前受金	382,357	400,859
未払法人税等	41,160	6,890
賞与引当金	4,963	4,963
店舗閉鎖損失引当金	32,138	32,138
その他	244,326	353,182
流動負債合計	1,408,889	1,385,972
固定負債		
長期借入金	175,000	150,000
預り保証金	10,475	10,467
繰延税金負債	14,295	10,114
資産除去債務	175,906	172,504
その他	17,675	14,294
固定負債合計	393,353	357,380
負債合計	1,802,242	1,743,352
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,816,034	2,816,034
資本剰余金	846,636	769,279
利益剰余金	2,872,378	2,737,369
自己株式	△1,366,268	△1,088,988
株主資本合計	5,168,780	5,233,695
新株予約権	2,710	2,710
非支配株主持分	152,748	150,044
純資産合計	5,324,239	5,386,450
負債純資産合計	7,126,481	7,129,802

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	5,118,231	4,029,476
売上原価	4,161,133	3,190,415
売上総利益	957,097	839,061
販売費及び一般管理費	1,161,459	896,914
営業損失(△)	△204,362	△57,853
営業外収益		
受取利息	1,516	1,285
受取配当金	1,353	1,353
受取手数料	671	747
受取保証料	850	487
金利スワップ評価益	363	315
為替差益	7,258	—
雑収入	3,193	2,479
営業外収益合計	15,207	6,669
営業外費用		
支払利息	962	528
支払保証料	1,571	1,786
為替差損	—	1,152
雑損失	586	323
営業外費用合計	3,120	3,790
経常損失(△)	△192,275	△54,974
特別損失		
固定資産除却損	297	—
貸倒引当金繰入額	20,473	—
その他	—	925
特別損失合計	20,771	925
税金等調整前四半期純損失(△)	△213,047	△55,900
法人税、住民税及び事業税	13,997	6,779
法人税等調整額	△515	△4,181
法人税等合計	13,481	2,598
四半期純損失(△)	△226,528	△58,498
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△6,519	△2,572
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△220,008	△55,925

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純損失(△)	△226,528	△58,498
四半期包括利益	△226,528	△58,498
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△220,008	△55,925
非支配株主に係る四半期包括利益	△6,519	△2,572

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△213,047	△55,900
減価償却費	22,183	24,709
貸倒引当金の増減額(△は減少)	20,463	△30
賞与引当金の増減額(△は減少)	△416	—
受取利息及び受取配当金	△2,869	△2,639
支払利息	962	528
売上債権の増減額(△は増加)	120,802	125,474
たな卸資産の増減額(△は増加)	137,692	421,052
未収入金の増減額(△は増加)	△12,709	△25,151
破産更生債権等の増減額(△は増加)	△1,510	—
仕入債務の増減額(△は減少)	△123,636	△61,000
未払金の増減額(△は減少)	△81,676	△53,835
未払費用の増減額(△は減少)	4,096	△6,955
前受金の増減額(△は減少)	35,007	18,501
未払消費税等の増減額(△は減少)	29,547	53,966
預り金の増減額(△は減少)	13,435	62,131
その他	△53,194	△31,444
小計	△104,869	469,407
利息及び配当金の受取額	2,620	3,310
利息の支払額	△962	△528
法人税等の支払額	△46,843	△41,049
営業活動によるキャッシュ・フロー	△150,055	431,139
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△4,607	△2,797
無形固定資産の取得による支出	△635	△8,100
敷金及び保証金の差入による支出	△68	—
敷金及び保証金の回収による収入	4,334	—
資産除去債務の履行による支出	△3,765	△4,380
その他の支出	△7,560	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,300	△15,277
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△386	△360
長期借入金の返済による支出	△25,000	△25,000
自己株式の取得による支出	△10	△76
自己株式の処分による収入	—	199,999
配当金の支払額	△59,668	△58,486
財務活動によるキャッシュ・フロー	△85,066	116,076
現金及び現金同等物に係る換算差額	7,297	△1,210
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△240,124	530,728
現金及び現金同等物の期首残高	2,368,782	2,146,032
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,128,657	2,676,760

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(資本業務提携及び第三者割当による自己株式の処分)

当社は、2019年4月25日開催の取締役会決議に基づき、2019年5月15日付で、EMMINENCE, LLCを引受先とした第三者割当による自己株式869,565株の処分を行っております。この結果、当第1四半期連結累計期間において資本剰余金が67百万円減少、自己株式が277百万円減少し、当第1四半期連結会計期間末において資本剰余金が769百万円、自己株式が1,088百万円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年6月30日)及び当第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

当社グループは、自動車関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。